

日本文化研究(映画)Ⅰ

科目ナンバリング JLT-201
選択 2単位

筒井 清忠

1. 授業の概要(ねらい)

戦後の日本映画の名作の特質を探究していきます。戦後しばらくの時期の作品の鑑賞は戦後という時代を知り歴史社会学的視点を獲得するのに大変役立ちます。そして、この授業で提示される作品を通して日本映画の特質をつかみとるとともに戦後という時代の日本社会についての知見も新たにしてみたいと思います。レポート発表・質問を重視します。

2. 授業の到達目標

戦後日本映画と日本社会についての標準的知識を獲得し特質を掴み他者に説明できるようにする。

3. 成績評価の方法および基準

毎回短いレポートを提出してもらいます。
最終回は必ず出席してください。

4. 教科書・参考文献

教科書

なし

5. 準備学修の内容

採り上げる映画の監督・原作者のほかの作品にも接して理解を深めレポートをまとめておいてください。

6. その他履修上の注意事項

毎回きちんと出席してレポートを提出してください。

7. 授業内容

- 【第1回】 授業方針の説明
- 【第2回】 鈴木英夫の作品(1)
- 【第3回】 鈴木英夫の作品(2)
- 【第4回】 杉江敏男の作品(1)
- 【第5回】 杉江敏男の作品(2)
- 【第6回】 川島雄三の作品(1)
- 【第7回】 川島雄三の作品(2)
- 【第8回】 川島雄三の作品(3)
- 【第9回】 野村芳太郎の作品(1)
- 【第10回】 野村芳太郎の作品(2)
- 【第11回】 野村芳太郎の作品(3)
- 【第12回】 西河克巳の作品(1)
- 【第13回】 西河克巳の作品(2)
- 【第14回】 西河克巳の作品(3)
- 【第15回】 まとめ